

第7回 (昭和51年)



のぐち りたろう
野口 利太郎 氏

生年月日 明治20年8月8日生

住 所 田辺市栄町

明治20年(1887年)8月、西牟婁郡田辺町(現田辺市南新町)に生まれる。

古谷石の研究家として知られる。昭和10年(1935年)、東京日本橋の三越百貨店で古谷石展覧会を開催し、その真価を紹介。石の学問的探究、故事来歴への考証などを研究。名付けた古谷石は400余にのぼる。

また、文化財研究家としても知られ、近世近代の文人墨客の顕彰に努め、長年田辺市文化財審議会委員、紀南文化財研究会会員として活躍、田辺文化財誌等への寄稿も数多い。

短歌、俳句、版画と広範にわたって取り組み、明治中期以降の生き字引的存在。

昭和27年(1952年)、田辺アララギ会を結成。著書『古谷石私考』など。

明治38年(1905年)以来南新町で陶器店を経営、昭和20年(1945年)、栄町に移る。